

↓ 問1、問2と事業所区分のクロス集計

1-① 採用の現状 と 事業所区分 のクロス表

			事業所区分		合計
			企業	学校等	
1-① 採用の現状	短大卒中心	度数	2	6	8
		%	6.5%	15.8%	11.6%
	大学卒中心	度数	5	1	6
		%	16.1%	2.6%	8.7%
	こだわっていない	度数	24	31	55
		%	77.4%	81.6%	79.7%
合計	度数	31	38	69	
	%	100.0%	100.0%	100.0%	

採用の現状について、一般企業および学校等のいずれの事業所区分においても、8割前後が学校種へのこだわりはない。しかしながら、一般企業の16.1%が大学卒中心の採用を行っており、学校等の15.8%が短大卒中心の採用を行っている。

1-② 今後の採用 と 事業所区分 のクロス表

			事業所区分		合計
			企業	学校等	
1-② 今後の採用	短大卒中心	度数	2	1	3
		%	6.5%	2.7%	4.4%
	大学卒中心	度数	4	0	4
		%	12.9%	0.0%	5.9%
	こだわっていない	度数	25	36	61
		%	80.6%	97.3%	89.7%
合計	度数	31	37	68	
	%	100.0%	100.0%	100.0%	

今後の採用について、一般企業においては短大卒中心が6.5%、大学卒中心が12.9%であり、学校種へのこだわりがある事業所が一定数存在する。一方で、学校等においては学校種へのこだわりは概ね見られない。

2-① 短大生採用の職種 と 事業所区分 のクロス表

			事業所区分		合計
			企業	学校等	
2-① 短大生採用の職種	専門職・総合職	度数	9	39	48
		%	34.6%	100.0%	73.8%
	一般職	度数	5	0	5
		%	19.2%	0.0%	7.7%
	その他	度数	12	0	12
		%	46.2%	0.0%	18.5%
合計	度数	26	39	65	
	%	100.0%	100.0%	100.0%	

短大卒業生の採用に際しては、一般企業において専門職・総合職が34.6%、一般職が19.2%、その他が46.2%であり多様性が認められる反面、学校等においては全て専門職・総合職としての採用である。教員免許もしくは保育士資格の保有者を、教育もしくは保育の専門職として採用していることが窺われる。

2-② 短大生採用の職種形態 と 事業所区分 のクロス表

			事業所区分		合計
			企業	学校等	
2-② 短大生採用の職種形態	正社員	度数	28	34	62
		%	96.6%	91.9%	93.9%
	非正規社員（半年以上）	度数	0	2	2
		%	0.0%	5.4%	3.0%
	その他	度数	1	1	2
		%	3.4%	2.7%	3.0%
合計	度数	29	37	66	
	%	100.0%	100.0%	100.0%	

短大卒業生の採用に際しては、一般企業、学校等のいずれにおいても、9割以上が正社員として採用している。

2-③ 短大生採用 今後の採用について と 事業所区分 のクロス表

			事業所区分		合計
			企業	学校等	
2-③ 短大生採用後の採用について	求人を増やす方向	度数	11	16	27
		%	39.3%	41.0%	40.3%
	求人を減らす方向	度数	0	1	1
		%	0.0%	2.6%	1.5%
	分からない	度数	14	22	36
		%	50.0%	56.4%	53.7%
	その他	度数	3	0	3
		%	10.7%	0.0%	4.5%
	合計	度数	28	39	67
		%	100.0%	100.0%	100.0%

短大卒業生に係る今後の採用動向については、一般企業、学校等のいずれにおいても、4割前後が「求人を増やす方向」と回答したが、いずれも「分からない」が50%以上を占めているため、採用動向は不透明である。

問3の項目と事業所区分のクロス集計

3-1 主体性がある と 事業所区分 のクロス表

			事業所区分		合計
			企業	学校等	
3-1 主体性がある	評価できない	度数	3	0	3
		%	9.7%	0.0%	4.3%
	あまり評価できない	度数	1	4	5
		%	3.2%	10.3%	7.1%
	評価できる	度数	16	25	41
		%	51.6%	64.1%	58.6%
	非常に評価できる	度数	11	10	21
		%	35.5%	25.6%	30.0%
合計	度数	31	39	70	
	%	100.0%	100.0%	100.0%	

3-2 目的に向かって周囲を巻き込むことができる と 事業所区分 のクロス表

			事業所区分		合計
			企業	学校等	
3-2 目的に向かって周囲を巻き込むことができる	評価できない	度数	2	1	3
		%	6.7%	2.6%	4.3%
	あまり評価できない	度数	5	12	17
		%	16.7%	30.8%	24.6%
	評価できる	度数	15	23	38
		%	50.0%	59.0%	55.1%
	非常に評価できる	度数	8	3	11
		%	26.7%	7.7%	15.9%
合計	度数	30	39	69	
	%	100.0%	100.0%	100.0%	

3-3 チャレンジする姿勢がある と 事業所区分 のクロス表

			事業所区分		合計
			企業	学校等	
3-3 チャレンジする姿勢がある	評価できない	度数	2	0	2
		%	6.5%	0.0%	2.9%
	あまり評価できない	度数	2	5	7
		%	6.5%	12.8%	10.0%
	評価できる	度数	16	25	41
		%	51.6%	64.1%	58.6%
	非常に評価できる	度数	11	9	20
		%	35.5%	23.1%	28.6%
合計	度数	31	39	70	
	%	100.0%	100.0%	100.0%	

3-4 課題を見つける力がある と 事業所区分 のクロス表

		事業所区分		合計	
		企業	学校等		
3-4 課題を見つける力がある	評価できない	度数	3	0	3
		%	9.7%	0.0%	4.3%
	あまり評価できない	度数	2	9	11
		%	6.5%	23.1%	15.7%
	評価できる	度数	18	28	46
		%	58.1%	71.8%	65.7%
	非常に評価できる	度数	8	2	10
		%	25.8%	5.1%	14.3%
合計	度数	31	39	70	
	%	100.0%	100.0%	100.0%	

3-5 計画力がある と 事業所区分 のクロス表

		事業所区分		合計	
		企業	学校等		
3-5 計画力がある	評価できない	度数	3	0	3
		%	10.0%	0.0%	4.3%
	あまり評価できない	度数	1	5	6
		%	3.3%	12.8%	8.7%
	評価できる	度数	18	25	43
		%	60.0%	64.1%	62.3%
	非常に評価できる	度数	8	9	17
		%	26.7%	23.1%	24.6%
合計	度数	30	39	69	
	%	100.0%	100.0%	100.0%	

3-6 発想力がある と 事業所区分 のクロス表

		事業所区分		合計	
		企業	学校等		
3-6 発想力がある	評価できない	度数	3	1	4
		%	10.0%	2.6%	5.8%
	あまり評価できない	度数	7	12	19
		%	23.3%	30.8%	27.5%
	評価できる	度数	15	22	37
		%	50.0%	56.4%	53.6%
	非常に評価できる	度数	5	4	9
		%	16.7%	10.3%	13.0%
合計	度数	30	39	69	
	%	100.0%	100.0%	100.0%	

3-7 自分の意見をわかりやすく伝えることができる と 事業所区分 のクロス表

		事業所区分		合計	
		企業	学校等		
3-7 自分の意見をわかりやすく伝えることができる	評価できない	度数	2	1	3
		%	6.5%	2.6%	4.3%
	あまり評価できない	度数	1	6	7
		%	3.2%	15.4%	10.0%
	評価できる	度数	18	24	42
		%	58.1%	61.5%	60.0%
	非常に評価できる	度数	10	8	18
		%	32.3%	20.5%	25.7%
合計	度数	31	39	70	
	%	100.0%	100.0%	100.0%	

3-8 相手の意見を丁寧に聞くことができる と 事業所区分 のクロス表

		事業所区分		合計	
		企業	学校等		
3-8 相手の意見を丁寧に聞くことができる	評価できない	度数	3	1	4
		%	9.7%	2.6%	5.7%
	あまり評価できない	度数	0	2	2
		%	0.0%	5.1%	2.9%
	評価できる	度数	12	20	32
		%	38.7%	51.3%	45.7%
	非常に評価できる	度数	16	16	32
		%	51.6%	41.0%	45.7%
合計	度数	31	39	70	
	%	100.0%	100.0%	100.0%	

3-9 相手の気持ちを察する力がある と 事業所区分 のクロス表

		事業所区分		合計	
		企業	学校等		
3-9 相手の気持ちを察する力がある	評価できない	度数	3	2	5
		%	9.7%	5.3%	7.2%
	あまり評価できない	度数	2	5	7
		%	6.5%	13.2%	10.1%
	評価できる	度数	12	26	38
		%	38.7%	68.4%	55.1%
	非常に評価できる	度数	14	5	19
		%	45.2%	13.2%	27.5%
合計	度数	31	38	69	
	%	100.0%	100.0%	100.0%	

3-10 組織内の自分の使命を意識している と 事業所区分 のクロス表

		事業所区分		合計
		企業	学校等	
3-10 組織内の自分の使命を意 識している	度数	4	0	4
	%	12.9%	0.0%	5.8%
	あまり評価できない	1	4	5
	%	3.2%	10.5%	7.2%
	評価できる	14	26	40
	%	45.2%	68.4%	58.0%
	非常に評価できる	12	8	20
	%	38.7%	21.1%	29.0%
合計	度数	31	38	69
	%	100.0%	100.0%	100.0%

3-11 礼儀・マナーに富んでいる と 事業所区分 のクロス表

		事業所区分		合計
		企業	学校等	
3-11 礼儀・マナーに富んでい る	度数	2	1	3
	%	6.5%	2.6%	4.3%
	あまり評価できない	1	3	4
	%	3.2%	7.7%	5.7%
	評価できる	13	25	38
	%	41.9%	64.1%	54.3%
	非常に評価できる	15	10	25
	%	48.4%	25.6%	35.7%
合計	度数	31	39	70
	%	100.0%	100.0%	100.0%

3-12 自分の感情を抑えることができる と 事業所区分 のクロス表

		事業所区分		合計
		企業	学校等	
3-12 自分の感情を抑えること ができる	度数	2	0	2
	%	6.5%	0.0%	2.9%
	あまり評価できない	1	3	4
	%	3.2%	7.9%	5.8%
	評価できる	16	25	41
	%	51.6%	65.8%	59.4%
	非常に評価できる	12	10	22
	%	38.7%	26.3%	31.9%
合計	度数	31	38	69
	%	100.0%	100.0%	100.0%

3-13 逆境に負けない精神力がある と 事業所区分 のクロス表

		事業所区分		合計
		企業	学校等	
3-13 逆境に負けない精神力がある	評価できない	度数 2	0	2
		% 6.5%	0.0%	2.9%
	あまり評価できない	度数 3	3	6
		% 9.7%	7.7%	8.6%
	評価できる	度数 16	21	37
	% 51.6%	53.8%	52.9%	
	非常に評価できる	度数 10	15	25
	% 32.3%	38.5%	35.7%	
合計	度数 31	39	70	
	% 100.0%	100.0%	100.0%	

3-14 協調性がある と 事業所区分 のクロス表

		事業所区分		合計
		企業	学校等	
3-14 協調性がある	評価できない	度数 3	0	3
		% 9.7%	0.0%	4.3%
	あまり評価できない	度数 0	3	3
		% 0.0%	7.7%	4.3%
	評価できる	度数 12	20	32
	% 38.7%	51.3%	45.7%	
	非常に評価できる	度数 16	16	32
	% 51.6%	41.0%	45.7%	
合計	度数 31	39	70	
	% 100.0%	100.0%	100.0%	

3-15 幅広い教養がある と 事業所区分 のクロス表

		事業所区分		合計
		企業	学校等	
3-15 幅広い教養がある	評価できない	度数 2	0	2
		% 6.7%	0.0%	2.9%
	あまり評価できない	度数 2	9	11
		% 6.7%	23.7%	16.2%
	評価できる	度数 19	26	45
	% 63.3%	68.4%	66.2%	
	非常に評価できる	度数 7	3	10
	% 23.3%	7.9%	14.7%	
合計	度数 30	38	68	
	% 100.0%	100.0%	100.0%	

3-16 コンピュータ運用能力がある と 事業所区分 のクロス表

		事業所区分		合計	
		企業	学校等		
3-16 コンピュータ運用能力が ある	評価できない	度数	3	0	3
		%	10.3%	0.0%	4.5%
	あまり評価できない	度数	2	10	12
		%	6.9%	27.0%	18.2%
	評価できる	度数	20	25	45
		%	69.0%	67.6%	68.2%
	非常に評価できる	度数	4	2	6
		%	13.8%	5.4%	9.1%
合計	度数	29	37	66	
	%	100.0%	100.0%	100.0%	

3-17 自分の専攻に対応した専門分野の技能等がある と 事業所区分 のクロス表

		事業所区分		合計	
		企業	学校等		
3-17 自分の専攻に対応した専 門分野の技能等がある	評価できない	度数	3	1	4
		%	10.0%	2.6%	5.9%
	あまり評価できない	度数	2	8	10
		%	6.7%	21.1%	14.7%
	評価できる	度数	18	26	44
		%	60.0%	68.4%	64.7%
	非常に評価できる	度数	7	3	10
		%	23.3%	7.9%	14.7%
合計	度数	30	38	68	
	%	100.0%	100.0%	100.0%	

3-18 文章読解力がある と 事業所区分 のクロス表

		事業所区分		合計	
		企業	学校等		
3-18 文章読解力がある	評価できない	度数	3	1	4
		%	10.0%	2.6%	5.8%
	あまり評価できない	度数	1	3	4
		%	3.3%	7.7%	5.8%
	評価できる	度数	18	30	48
		%	60.0%	76.9%	69.6%
	非常に評価できる	度数	8	5	13
		%	26.7%	12.8%	18.8%
合計	度数	30	39	69	
	%	100.0%	100.0%	100.0%	

3-19 リーダーシップがある と 事業所区分 のクロス表

			事業所区分		合計
			企業	学校等	
3-19 リーダーシップがある	評価できない	度数	2	1	3
		%	6.7%	2.7%	4.5%
	あまり評価できない	度数	6	11	17
		%	20.0%	29.7%	25.4%
	評価できる	度数	14	23	37
		%	46.7%	62.2%	55.2%
	非常に評価できる	度数	8	2	10
		%	26.7%	5.4%	14.9%
合計	度数	30	37	67	
	%	100.0%	100.0%	100.0%	

3-20 コミュニケーション能力がある と 事業所区分 のクロス表

			事業所区分		合計
			企業	学校等	
3-20 コミュニケーション能力 がある	評価できない	度数	2	1	3
		%	6.7%	2.6%	4.3%
	あまり評価できない	度数	3	1	4
		%	10.0%	2.6%	5.8%
	評価できる	度数	10	28	38
		%	33.3%	71.8%	55.1%
	非常に評価できる	度数	15	9	24
		%	50.0%	23.1%	34.8%
合計	度数	30	39	69	
	%	100.0%	100.0%	100.0%	

3-21 文章表現力がある と 事業所区分 のクロス表

			事業所区分		合計
			企業	学校等	
3-21 文章表現力がある	評価できない	度数	3	1	4
		%	10.0%	2.6%	5.8%
	あまり評価できない	度数	2	3	5
		%	6.7%	7.7%	7.2%
	評価できる	度数	19	31	50
		%	63.3%	79.5%	72.5%
	非常に評価できる	度数	6	4	10
		%	20.0%	10.3%	14.5%
合計	度数	30	39	69	
	%	100.0%	100.0%	100.0%	



上記の各表では、選択肢のうち、「評価できる」および「非常に評価できる」に20%以上の回答があった場合をオレンジ色で、「評価できない」および「あまり評価できない」に20%以上の回答があった場合を水色で示している。

21項目のうち、ほぼ全ての項目について、企業と学校等のいずれにおいても「評価できる」と「非常に評価できる」と回答された割合の合計がおよそ8割以上であることがわかった。このことから、本学卒業生が就職先で高評価を受けていることがわかる。一方、「発想力がある」や「リーダーシップがある」といった項目については、やや低評価であった。

## 事業所区別にみる問3の項目の平均値

## グループ統計量

事業所区分	度数	平均値	標準偏差	準誤差	
3-1 主体性がある	企業	31	3.13	.885	.159
	学校等	39	3.15	.587	.094
3-2 目的に向かって周囲を巻き込むことができる	企業	30	2.97	.850	.155
	学校等	39	2.72	.647	.104
3-3 チャレンジする姿勢がある	企業	31	3.16	.820	.147
	学校等	39	3.10	.598	.096
3-4 課題を見つける力がある	企業	31	3.00	.856	.154
	学校等	39	2.82	.506	.081
3-5 計画力がある	企業	30	3.03	.850	.155
	学校等	39	3.10	.598	.096
3-6 発想力がある	企業	30	2.73	.868	.159
	学校等	39	2.74	.677	.108
3-7 自分の意見をわかりやすく伝えることができる	企業	31	3.16	.779	.140
	学校等	39	3.00	.688	.110
3-8 相手の意見を丁寧に聞くことができる	企業	31	3.32	.909	.163
	学校等	39	3.31	.694	.111
3-9 相手の気持ちを察する力がある	企業	31	3.19	.946	.170
	学校等	38	2.89	.689	.112
3-10 組織内の自分の使命を意識している	企業	31	3.10	.978	.176
	学校等	38	3.11	.559	.091
3-11 礼儀・マナーに富んでいる	企業	31	3.32	.832	.149
	学校等	39	3.13	.656	.105
3-12 自分の感情を抑えることができる	企業	31	3.23	.805	.145
	学校等	38	3.18	.563	.091
3-13 逆境に負けない精神力がある	企業	31	3.10	.831	.149
	学校等	39	3.31	.614	.098
3-14 協調性がある	企業	31	3.32	.909	.163
	学校等	39	3.33	.621	.099
3-15 幅広い教養がある	企業	30	3.03	.765	.140
	学校等	38	2.84	.547	.089
3-16 コンピュータ運用能力がある	企業	29	2.86	.789	.147
	学校等	37	2.78	.534	.088
3-17 自分の専攻に対応した専門分野の技能等がある	企業	30	2.97	.850	.155
	学校等	38	2.82	.609	.099
3-18 文章読解力がある	企業	30	3.03	.850	.155
	学校等	39	3.00	.562	.090
3-19 リーダーシップがある	企業	30	2.93	.868	.159
	学校等	37	2.70	.618	.102
3-20 コミュニケーション能力がある	企業	30	3.27	.907	.166
	学校等	39	3.15	.587	.094
3-21 文章表現力がある	企業	30	2.93	.828	.151
	学校等	39	2.97	.537	.086

問3の項目群について、平均値が特に高かった3項目は、企業においては、「相手の意見を丁寧に聞くことができる」(3.32)、「礼儀・マナーに富んでいる」(3.32)、「協調性がある」(3.32)であった。学校等では、「協調性がある」(3.33)、「逆境に負けない精神力がある」(3.31)、「相手の意見を丁寧に聞くことができる」(3.31)であった。このように、傾聴力や協調性が共通して高い傾向にあった。

一方、平均値が低かった項目は、企業では「発想力がある」(2.73)、「コンピュータ運用能力がある」(2.86)、「リーダーシップがある」(2.93)、「文章によって表現する力がある」(2.93)の順であった。学校等では、「リーダーシップがある」(2.70)、「目的に向かって周囲の人を巻き込むことができる」(2.72)、「発想力がある」(2.74)の順であった。このことから、発想力やリーダーシップの養成が求められているといえる。

なお、企業と学校等の平均値の差が統計的に有意であるかを検証した結果、全ての項目について有意差はなかった。